

資料番号④

統廃合に伴う巖木中学校改修
電気設備工事

競争入札参加資格設定説明資料

| | | |
|---------------|-------------------------|--|
| 入札方法 | 指名競争入札（電子入札） | |
| 競争入札参加資格設定方法等 | 工事名 | 統廃合に伴う厳木中学校改修電気設備工事 (令和5年7月31日入札分) |
| | 工事場所 | 唐津市厳木町牧瀬地内 |
| | 工事概要 | 1 空調電気設備工事 1式 2 電灯設備工事 1式 3 コンセント設備工事 1式 4 拡声設備工事 1式 5 LAN設備工事 1式 6 インターホン設備工事 1式 7 自動火災報知設備工事 1式 8 撤去工事 1式 |
| | 業種 | 電気工事 |
| | 予定価格(税抜) | 5,120,000円 |
| | 最低制限価格(税抜) | 設定なし |
| | 指名業者選定理由 | 電気工事に係る入札参加資格の格付けがB級又はC級の業者で、唐津市内に本店があり、かつ、入札参加資格について、当該本店で登録を受けている業者7者を指名 |
| | 入札の経緯及び結果 | 入札期間 |
| 指名者数 | | 7者 |
| 入札辞退 | | なし |
| 入札失格 | | なし |
| 入札参加者数 | | 7者 |
| 開札日 | | 令和5年7月31日 |
| 入札回数 | | 1回 |
| 契約日 | | 令和5年8月7日 |
| 契約業者名 | | (有) 西部エンジニアリング |
| 契約金額(税抜) | | 5,020,000円 |
| 落札率 | | 98.05% |
| 備考 | 当初工期 令和5年8月7日～令和6年1月19日 | |

入札内容成績表

| | |
|-----------|---------------------------------|
| 工事（業務）の名称 | 唐都建工第56号 統廃合に伴う巖木中学校改修電気設備工事 |
| 入札方式 | 指名競争入札（電子入札） |
| 工事（業務）場所 | 唐津市巖木町牧瀬 地内 |
| 契約期間 | 請負契約締結の日から 令和 6年 1月19日、まで |
| 入札執行課名 | 契約管理課 |
| 入札日 | 令和 5年 7月31日（月） |
| 予定価格（税抜） | ¥5,120,000.- |
| 最低制限価格 | なし |

| 指名した者の商号又は名称 （入札者） | 入札金額（千円） | | | 備考 |
|-----------------------|----------|-----|-----|----|
| | 第1回 | 第2回 | 第3回 | |
| (株) 栄信グループ | 5,050 | | | |
| 大西工業(株) | 5,100 | | | |
| (有) 西部エンジニアリング | 5,020 | 落札 | | |
| (株) 総合施設メンテナンス | 5,090 | | | |
| (株) 田中電機 | 5,050 | | | |
| (株) はたでん | 5,080 | | | |
| (株) マツナガ電気 | 5,050 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(注) 上記金額に100分の10に相当する額を加算した金額が、唐津市財務規則上の申込みに係る価格である。

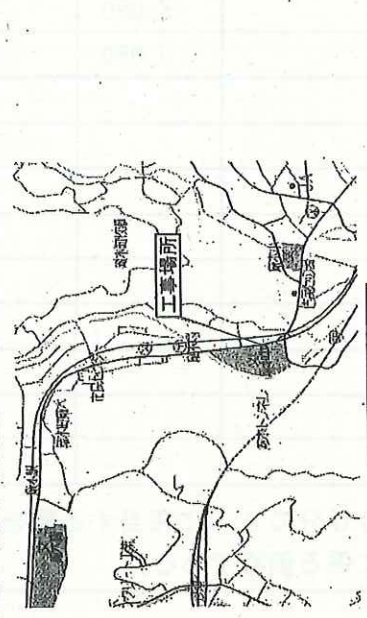
| |
|---|
| <p>(指名理由)</p> <p>唐津市建設工事等請負契約に係る指名基準等要領第2条、第3条及び第4条の規定により指名</p> |
|---|

工事説明表

発注課： 建築住宅課

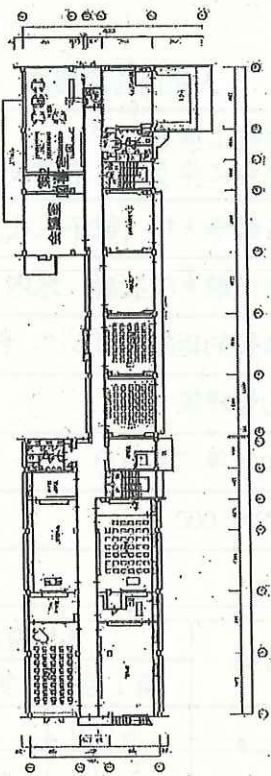
| | |
|------|--|
| 工事名 | 唐都建工第56号 統廃合に伴う厳木中学校改修電気設備工事 |
| 施工場所 | 唐津市厳木町牧瀬 地内 |
| 工事説明 | <p>【工事概要】 令和6年度より厳木中学校に厳木小学校、巻木小学校が統合予定のため、統合後の学校生活に支障がないよう校舎の改修工事を実施するもの。</p> <p>【構造・規模】○鉄筋コンクリート造 3階建て 3,632m²</p> <p>【工事内容】○空調電気設備工事 ○電灯設備工事 ○コンセント設備工事 ○拡声設備工事 ○LAN設備工事 ○インターホン設備工事 ○自動火災報知設備工事 ○撤去工事</p> |

《位置図、平面図、標準横断面図、写真等概要説明できる資料を貼付。》

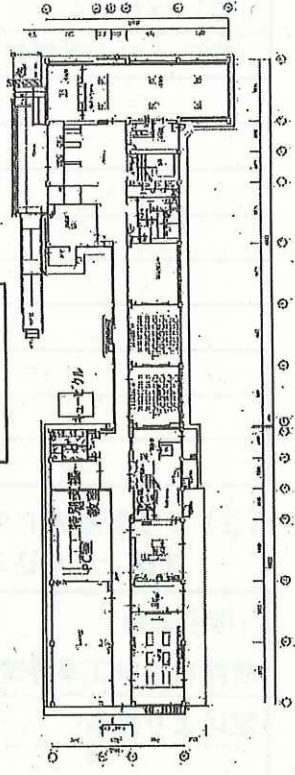


位置図

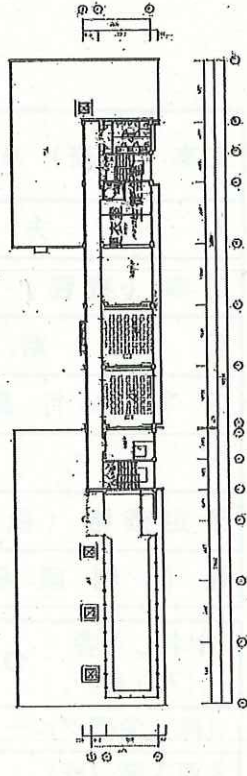
工事対象範囲



2階平面図



1階平面図



3階平面図

選定理由への回答書

| | |
|---------|---|
| 工事（業務）名 | 統廃合に伴う巖木中学校改修電気設備工事 |
| 選定委員 | 木下委員 |
| 選定理由 | ・ 7者入札で落札率98.05%である。7者の入札状況を知りたい。 |
| 回 答 文 | <p>この工事は設計価格が600万円未満の電気工事で、入札参加要件は、電気工事B級又はC級、市内本店業者とし、入札参加要件に該当する業者は、B級が2者、C級が5者の合計7者であった。</p> <p>入札状況は、7者すべてが応札し、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とした。</p> <p>7者の入札状況は、最も高い入札額が予定価格の99.6%、落札者が98.05%で、すべての入札者が予定価格の98%以上で応札された。</p> |

資料番号⑤

鎮西スポーツセンターテニスコート
人工芝改修工事

競争入札参加資格設定説明資料

| | | |
|----------------|---|--|
| 入札方法 | | 条件付一般競争入札（電子入札） |
| 競争入札参加資格設定方法等 | 工事名 | 鎮西スポーツセンターテニスコート人工芝改修工事 (令和5年6月6日入札分) |
| | 工事場所 | 唐津市鎮西町打上地内 |
| | 工事概要 | 人工芝改修工 A=2,960㎡ |
| | 業種 | 舗装工事 |
| | 予定価格(税抜) | 45,000,000円 |
| | 最低制限価格(税抜) | 40,655,000円 |
| 競争入札参加資格設定の考え方 | <ol style="list-style-type: none"> 1 舗装工事に係る入札参加資格の格付けがA級であること。 2 唐津市内に本店があり、かつ、入札参加資格について、当該本店での登録を受けていること。 3 舗装工事において、当該入札日前10年間に、市又は国若しくは他の地方公共団体と契約金額が600万円以上の契約を元請けとして締結し、かつ、これを誠実に履行した実績があること。 | |
| 入札の経緯及び結果 | 入札期間 | 令和5年6月1日から令和5年6月5日まで |
| | 応募者数 | 9者 |
| | 失格者及びその理由 | なし |
| | 入札参加者数 | 9者 |
| | 開札日 | 令和5年6月6日 |
| | 入札回数 | 1回 |
| | 契約日 | 令和5年6月13日 |
| | 契約業者名 | 佐三木工業(株) |
| | 契約金額(税抜) | 40,655,000円 |
| | 落札率 | 90.34% |
| 備考 | 当初工期 | 令和5年6月13日～令和5年10月31日 |

第2号様式 (第7条関係)

入札内容成績表

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 工事（業務）の名称 | 唐都工第610号 鎮西スポーツセンターテニスコート人工芝改修工事 |
| 入札方式 | 条件付一般競争入札（電子入札） |
| 工事（業務）場所 | 唐津市 鎮西町打上 地内 |
| 契約期間 | 請負契約締結の日から 令和5年10月31日 まで |
| 入札執行課名 | 契約管理課 |
| 入札日 | 令和5年6月6日(火) (開札日) |
| 予定価格（税抜） | ¥45,000,000.- |
| 最低制限価格（税抜） | ¥40,655,000.- |

| 指名した者の商号又は名称 (入札者) | 入札金額 (千円) | | | 備考 |
|-----------------------|-----------|-------------|-----|----|
| | 第1回 | 第2回 | 第3回 | |
| 笠原建設(株) | 40,655 | | | |
| 唐津土建工業(株) | 40,655 | | | |
| (株)岸本組 | 40,655 | | | |
| 釘本建設(株) | 40,655 | | | |
| 栗原工業(株) | 40,655 | | | |
| 佐三木工業(株) | 40,655 | 落札(くじ引きによる) | | |
| 将栄建設(株) | 40,655 | | | |
| 成和建设(株) | 40,655 | | | |
| 平野建設産業(株) | 40,655 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(注) 上記金額に100分の10に相当する額を加算した金額が、唐津市財務規則上の申込みに係る価格である。

| |
|--------|
| (指名理由) |
| |
| |
| |

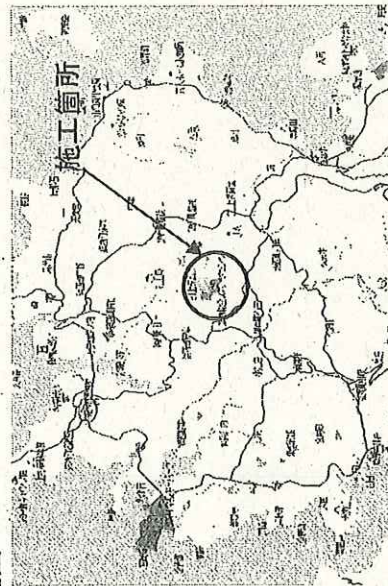
工事説明表

発注課： 都市計画課

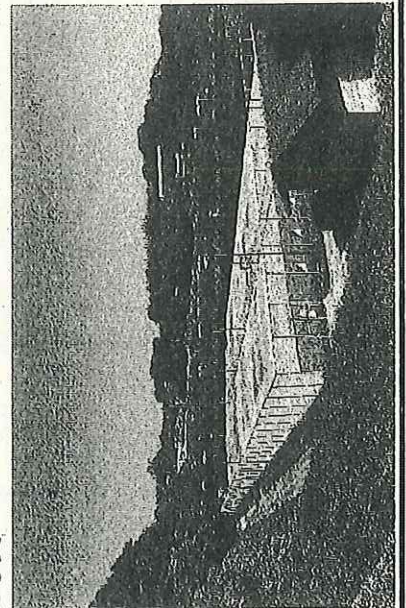
| | |
|------|--|
| 工事名 | 鎮西スポーツセンターテニスコート人工芝改修工事 |
| 施工場所 | 唐津市 鎮西町打上 地内 |
| 工事説明 | 鎮西スポーツセンターテニスコートの人工芝の傷みが激しく、競技に支障が出る状態である。SAGA2024国スポ・全障スポ大会のソフトテニス競技の練習会場にもなっているため、全面的な改修を行うもの。 |
| | 人工芝改修工(4面) A=2,960㎡ |
| | 既設人工芝剥ぎ取り撤去 A=2,960㎡、砂入人工芝敷設(コート内:グリーン)A=1,043㎡、砂入人工芝敷設(コート外:ブラウン)A=1,917㎡ |

《位置図、平面図、標準横断面図、写真等概要説明できる資料を貼付。》

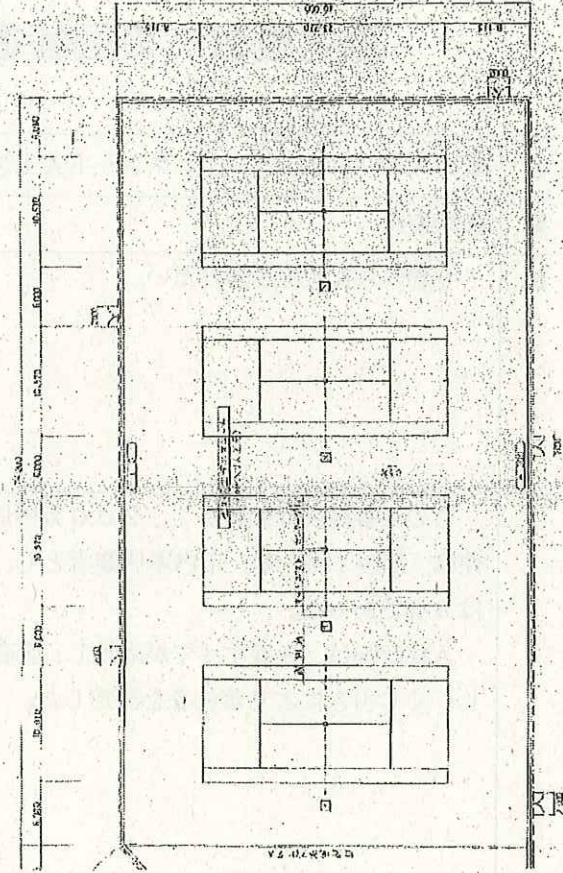
・位置図



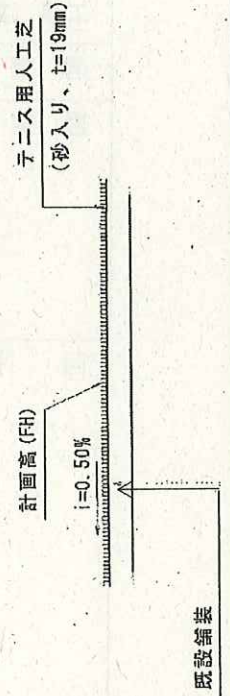
・現況写真



・平面図



・標準断面図



選定理由への回答書

| | |
|---------|--|
| 工事（業務）名 | 鎮西スポーツセンターテニスコート人工芝改修工事 |
| 選定委員 | 江崎委員 |
| 選定理由 | ・ 9者の入札状況を知りたい。 |
| 回答文 | <p>この工事は設計価格が1,200万円以上の舗装工事で、入札参加要件は、舗装工事A級、市内本店業者とし、入札参加要件に該当する業者は9者であった。</p> <p>入札状況は、9者すべてが応札し、全者が最低制限価格と同額で応札し、くじ引きにより落札者を決定した。（落札率90.34%）</p> |

資料番号⑥

巖木多久共同浄水場
電気設備更新工事

競争入札参加資格設定説明資料

| | | |
|---------------|----------------|--|
| | 入札方法 | 条件付一般競争入札（電子入札） |
| 競争入札参加資格設定方法等 | 工事名 | 巖木多久共同浄水場電気設備更新工事 （令和5年7月12日入札分） |
| | 工事場所 | 唐津市巖木町巖木地内 |
| | 工事概要 | <ol style="list-style-type: none"> 1 引込受電盤 一面 2 動力変圧器盤 一面 3 変圧器二次盤 一面 4 照明変圧器盤 一面 5 動力フィダー盤 一面 6 照明フィダー盤 一面 7 取水及び凝集沈殿池設備CC 一式 8 取水及び凝集沈殿池設備RY盤 一式 9 急速ろ過池設備CC 一式 10 急速ろ過池設備RY盤 一式 11 送水ポンプ設備CC 一式 12 送水ポンプ設備RY盤 一式 13 配線工事 一式 14 仮設工事 一式 |
| | 業種 | 電気工事 |
| | 予定価格（税抜） | 309,250,000円 |
| | 最低制限価格（税抜） | 284,510,000円 |
| | 競争入札参加資格設定の考え方 | <p>次の構成員により共同企業体を結成すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 代表者の主な要件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 電気工事に係る入札参加資格の格付けがA級であること。 (2) 電気工事について、申請日前10年間に、市又は国若しくは他の地方公共団体と契約金額が1億7,100万円以上の契約を元請けとして締結し、かつ、これを誠実に履行した実績が2件以上あること。 (3) 申請日前10年間に、市又は国若しくは他の地方公共団体が発注した工事において、受配電盤及びコントロールセンタ等を自社で設計及び製作し、納入した実績があること。 (4) 申請日の直近の決算日を審査基準日とする経営事項審査において、電気工事に係る総合評定値通知書の総合評定値が1,100点以上であること。 |

| | | |
|-----------|-----------|---|
| | | <p>2 その他構成員の主な要件</p> <p>(1) 電気工事に係る入札参加資格の格付けがA級であること。</p> <p>(2) 唐津市内に本店があり、かつ、入札参加資格について、当該本店での登録を受けていること。</p> <p>(3) 電気工事について、申請日前10年間に、市又は国若しくは他の地方公共団体と契約金額が600万円以上の契約を元請けとして締結し、かつ、これを誠実に履行した実績があること。</p> |
| 入札の経緯及び結果 | 入札期間 | 令和5年7月7日から令和5年7月12日まで |
| | 応募者数 | 1者 |
| | 失格者及びその理由 | なし |
| | 入札参加者数 | 1者 |
| | 開札日 | 令和5年7月12日 |
| | 入札回数 | 1回 |
| | 契約日 | 令和5年7月20日 |
| | 契約業者名 | メタウォーター・脇山電気工事共同企業体 |
| | 契約金額(税抜) | 303,000,000円 |
| | 落札率 | 97.98% |
| 備考 | 当初工期 | 令和5年7月20日～令和7年3月17日 |

第2号様式（第7条関係）

入札内容成績表

| | |
|------------|-------------------------------|
| 工事（業務）の名称 | 唐水浄工第1号 巖木多久共同浄水場 電気設備更新工事 |
| 入札方式 | 条件付一般競争入札（電子入札） |
| 工事（業務）場所 | 唐津市 巖木町巖木 地内 |
| 契約期間 | 請負契約締結の日から 令和7年3月17日 まで |
| 入札執行課名 | 契約管理課 |
| 入札日 | 令和5年7月12日（水） （開札日） |
| 予定価格（税抜） | ¥309,250,000.- |
| 最低制限価格（税抜） | ¥284,510,000.- |

| 指名した者の商号又は名称 （入札者） | 入札金額（千円） | | | 備考 |
|-----------------------|----------|-----|-----|----|
| | 第1回 | 第2回 | 第3回 | |
| メタウォーター・臨山電気工事共同企業体 | 303,000 | 落札 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

（注）上記金額に100分の10に相当する額を加算した金額が、唐津市財務規則上の申込みに係る価格である。

| |
|--|
| <p>（指名理由）</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> |
|--|

工事説明表

発注課： 水道浄水課

| | | |
|---|---|--|
| <p>工事名</p> | <p>唐水浄工第1号 巖木多久共同浄水場 電気設備更新工事</p> | |
| <p>施工場所</p> | <p>唐津市 巖木町巖木 地内</p> | |
| <p>工事説明</p> | <p>当該設備は、昭和61年(1986年)製造で37年が経過している設備であり、経年による老朽化が進み、安全・安定な電気供給及び機器制御等に支障をきたす恐れがあるので電気設備の更新を行うもの。(法定耐用年数:20年、目標耐用年数:35年)</p> | |
| <p>《位置図、平面図、標準横断面、写真等概要説明できる資料を貼付。》</p> | | |
| <p>全体平面図(更新)</p> | | |
| <p>受変電設備(現況写真)</p> <p>急速ろ過池設備CC(現況写真)</p> | | |
| <p>電気設備更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 引込受電盤 1面、変圧器盤 1面、変圧器二次盤 1面 照明変圧器盤 1面、動力ケーブル盤 1面、照明ケーブル盤 1面 取水及び糞集汚泥池設備CC 一式、取水及び糞集汚泥池設備貯蔵 一式 急速ろ過池設備CC 一式、急速ろ過池設備貯蔵 一式 送水ポンプ設備CC 一式、送水ポンプ設備貯蔵 一式 配線工事 一式、仮設工事 一式 | | |

選定理由への回答書

| | |
|---------|---|
| 工事（業務）名 | 巖木多久共同浄水場 電気設備更新工事 |
| 選定委員 | 河野委員 |
| 選定理由 | 高額かつ1者応札の案件であるため。 |
| 回答文 | <p>過去に同様の工事で1者応札の事案があり、その際に共同企業体の代表者の要件に該当しているにもかかわらず応札しなかった11者にヒアリングを行ったところ、8者が「監理技術者の不足のため」、6者が「共同企業体結成が困難のため」との理由だった。</p> <p>「監理技術者の不足のため」については、入札条件変更等の市側の対応では改善が困難である。しかし、「共同企業体結成が困難のため」については、構成員の条件を緩和することによって改善する可能性があるため、工事担当課からの入札依頼時には、「構成員については、過去に実施した同様工事の入札結果を鑑みて、市内に本店だけではなく、市内に支店がある業者の追加をお願いしたい。」と業者選定依頼を行っていた。依頼後の協議の結果、過去の同様工事と金額等の条件の相違、過去に事例がない等の理由によって、構成員は「市内本店のみ」となった。</p> <p>以上のことから、応札者が少ない理由は、監理技術者が不足していることと、共同企業体結成が困難だったためと考えられる。</p> <p>なお、本工事は電気設備の全面更新工事で既設の製造業者以外でも参入可能な案件である。</p> <p>構成員数（電気工事、格付A） 市内本店：(7者) 市内本店・支店：11者</p> |

資料番号⑦

レトルト食品（防災備蓄用）

第1号様式（第6条関係）

入札結果及び契約の締結結果

| | | |
|-----------|--------------|------------------|
| 業務等の名称 | | レトルト食品（防災備蓄用）の購入 |
| 業務等の概要 | | レトルト食品 2,000個 |
| 入札に関する事項 | 入札方式 | 指名競争入札 |
| | 入札日 | 令和5年1月27日 |
| | 予定価格（税込） | ¥1,080,000- |
| | 最低制限価格（税込） | なし |
| 契約に関する事項 | 契約した者の名称又は商号 | （株）大東 唐津営業所 |
| | 契約日 | 令和5年1月30日 |
| | 契約金額（税込） | ¥570,240- |
| | 履行期間又は納期限 | 令和5年3月31日 |
| 入札（契約）執行課 | | 契約管理課 |

（入札の結果）

| 指名した者 （入札者） | の名称又は商号 | 入札金額（円）（税抜） | | | 備考 |
|------------------------|---------|-------------|-----|-----|----|
| | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | |
| （有）唐津興機 | | 辞退 | | | |
| （株）ハマグチ | | 辞退 | | | |
| （株）ビッグ | | 辞退 | | | |
| （有）まちづくり唐津 | | 辞退 | | | |
| （株）シモセン唐津営業所 | | 1,040,000 | | | |
| 西部消防(株)唐津営業所 | | 730,000 | | | |
| （株）大東 唐津営業所 | | 528,000 | 落札 | | |
| 南里ポンプ（株）唐津営業所 | | 辞退 | | | |
| 日本乾溜工業（株）唐津出張所 | | 580,000 | | | |
| 松枝商会 唐津営業所 所長 井上 順司 | | 660,000 | | | |

入札金額の欄中に落札の表示があるものが、落札者及び落札金額となります。

レトルト食品（防災備蓄用）の購入

1 目的

災害時において発災直後の生命維持に必要な食料を避難所に備蓄しておくため購入するもの。

2 購入概要

レトルト食品 カレーピラフ 2,000個

賞味期限：7年

調理：不要（そのまま食べられるもの）

カロリー：300kcal以上

アレルギー：特定原材料28品目不使用

その他：カレー風味のご飯ものであること

3 契約期間

令和5年1月30日から令和5年3月31日まで

4 予定価格

¥1,080,000.-（消費税相当額及び地方消費税相当額を含む）

5 契約金額

¥570,240.-（消費税相当額及び地方消費税相当額を含む）

6 指名業者

- ・（有）唐津興機
- ・（株）ハマグチ
- ・（株）ビッグ
- ・（有）まちづくり唐津
- ・（株）シモセン唐津営業所
- ・西部消防（株）唐津営業所
- ・（株）大東 唐津営業所
- ・南里ポンプ（株）唐津営業所
- ・日本乾溜工業（株）唐津出張所
- ・松枝商会 唐津営業所 所長 井上 順司

7 業者選定理由

唐津市物品購入契約に係る指名基準等要領第3条の規定により購入予定価格が100万円以上から300万円未満については、5者以上による入札となる。

8 契約業者選定の詳細の内容

唐津市競争入札参加資格登録者名簿（物品）の種類が「消防・防災類」の「防災用品」に登録がある業者で、対応可能な市内本店、支店業者10者を指名。

選定理由への回答書

| | |
|---------|--|
| 工事(業務)名 | レトルト食品(防災備蓄用) |
| 選定委員 | 木下委員 |
| 選定理由 | 落札率が52.80%である。見積入札基準を知りたい。 |
| 回答文 | <p>物品購入の入札においては、参考見積を原則2者以上徴取し、予定金額を設定することとしている。当該入札においても2者から参考見積を徴取したところ、見積額(1個あたりの単価)が同額だったのでその金額を予定価格とした。今回落札した業者にも参考見積を依頼していたが、回答は得られなかった。</p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第1号に定める予定価格が規則に定める額を超えない場合は随意契約となるが、今回は唐津市財務規則で定める80万を超える金額であったため、入札により執行することとなった。</p> <p>入札では、事前に仕様内容を満たしていると担当課に承諾を得ることで参考品以外の製品でも可能としていた。</p> <p>応札した5者の内、落札した業者以外はすべて参考品で見積もっていたが落札業者だけは、仕様を満たす別の製品を選定している。</p> <p>参考見積書を提出した2者もA者は58%、B者は66%と低い応札率となっている。</p> |

資料番号⑧

令和5年度唐津市プレミアム付商品券
発行事業運営業務

唐津市プレミアム付商品券発行事業運營業務

1 目的

物価高騰対策として、市内の消費喚起を図るとともに、地域経済のデジタル化を促進するため、プレミアム付きの電子商品券及び紙商品券を発行するもの。

2 業務概要

プレミアム付商品券事業の企画・運營業務

3 委託期間

契約締結日から令和6年2月29日まで

4 予定経費

¥194,616,300-

(消費税及び地方消費税相当額¥6,783,300-)

(プレミアム分(非課税)¥120,000,000-含む。)

5 契約金額

¥194,616,300-

(消費税及び地方消費税相当額¥6,783,300-)

6 プロポーザル参加業者

アスタスク・まちのわ・佐賀広告センター共同企業体 1者

7 参加業者選定の理由

唐津市プレミアム付商品券発行事業運營業務公募型プロポーザル実施要領の参加要件を満たしていたため

8 契約業者選定の詳細の内容

唐津市プレミアム付商品券発行事業運營業務委託プロポーザル審査委員会において、唐津市プレミアム付商品券発行事業運營業務委託に係るプロポーザル審査要領に基づき、契約業者の選定を行なった。

(審査要領の概要)

2者以上の応募の場合は、各審査委員が評価した点数の合計が審査委員数に100点を乗じて得た点数の6割以上かつ合計点が最高点及び次点の者を「最優

秀者」、「優秀者」に特定する。最高得点を取得した者が複数者ある場合は、「提案内容評価」の採点項目の合計得点が最も高い者を最優秀者として特定する。なお、同点の場合は、審査委員による投票とする。

また、1者だけの応募の場合には、各審査委員が評価した点数の合計が審査委員数に100点を乗じて得た点数の6割以上の場合にその事業者を「最優秀者」として特定することとする。

(審査基準項目)

ア 提案書、プレゼンテーション (配点10点)

イ 提案内容評価 (配点各20点)

(ア) 業務実施体制、業務行程、業務実績

(イ) 電子化システム構築

(ロ) 販売、管理、換金

(エ) 市民及び取扱店舗対応、広報

ウ 価格 (企画内容に対する妥当性) (配点10点)

合計100点×審査委員数6人

選定理由への回答書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|---|----------|-----------|--------------------|-----------|-------------|-----------|---------------|-----------|----------|-----------|---------------|-----------|-----------------------|-----------|-------------|-----------|
| 工事（業務）名 | 唐津市プレミアム付商品券発行事業運営業務 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選定委員 | 江崎委員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選定理由 | 令和4年度に続き、選定経緯を知りたい。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 回答文 | <p>唐津市プレミアム付商品券発行事業運営業務は、電子商品券の発行及びシステム構築等、紙商品券の印刷、取扱店舗の募集・審査、販売、換金、専用ホームページの開設、コールセンター及び対面式窓口の開設、広報、データ管理、効果検証、その他関連する事項を含めた一連の業務を委託することから、豊富な実績に加え、高い企画・調整能力が必要になり、業務内容から価格以外の要素による企画競争によって相手方を選定する必要があるため、公募型プロポーザルで応募者を募ることとし、次のスケジュールで事業者選定を行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(1) 公募開始</td> <td style="text-align: right;">令和5年4月12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 参加表明書及び質問の提出期限</td> <td style="text-align: right;">令和5年4月24日</td> </tr> <tr> <td>(3) 質問の回答期限</td> <td style="text-align: right;">令和5年4月27日</td> </tr> <tr> <td>(4) 提案書等の提出期限</td> <td style="text-align: right;">令和5年5月11日</td> </tr> <tr> <td>(5) 形式審査</td> <td style="text-align: right;">令和5年5月11日</td> </tr> <tr> <td>(6) 形式審査の結果通知</td> <td style="text-align: right;">令和5年5月12日</td> </tr> <tr> <td>(7) 審査（プレゼンテーション等の開催）</td> <td style="text-align: right;">令和5年5月23日</td> </tr> <tr> <td>(8) 審査結果の通知</td> <td style="text-align: right;">令和5年5月24日</td> </tr> </table> <p>選定に当たっては、唐津市プレミアム付商品券発行事業運営業務委託プロポーザル審査委員会を開催し、最優秀者を特定した。</p> <p>評価 最優秀者 426点 アスタスク・まちのわ・佐賀広告センター共同企業体</p> <p>※ 応募が1者のみであったため、唐津市プレミアム付商品券発行事業運営業務委託に係るプロポーザル審査要領に基づき、各審査委員が評価した点数の合計が審査委員数に100点を乗じて得た点数の6割以上の場合にその事業者を「最優秀者」として特定した。</p> <p>契約締結日 令和5年6月19日</p> | (1) 公募開始 | 令和5年4月12日 | (2) 参加表明書及び質問の提出期限 | 令和5年4月24日 | (3) 質問の回答期限 | 令和5年4月27日 | (4) 提案書等の提出期限 | 令和5年5月11日 | (5) 形式審査 | 令和5年5月11日 | (6) 形式審査の結果通知 | 令和5年5月12日 | (7) 審査（プレゼンテーション等の開催） | 令和5年5月23日 | (8) 審査結果の通知 | 令和5年5月24日 |
| (1) 公募開始 | 令和5年4月12日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 参加表明書及び質問の提出期限 | 令和5年4月24日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 質問の回答期限 | 令和5年4月27日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 提案書等の提出期限 | 令和5年5月11日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 形式審査 | 令和5年5月11日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) 形式審査の結果通知 | 令和5年5月12日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (7) 審査（プレゼンテーション等の開催） | 令和5年5月23日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (8) 審査結果の通知 | 令和5年5月24日 | | | | | | | | | | | | | | | | |

資料番号⑨

唐津市沖洋上風力発電事業に関する 理解促進事業委託業務

唐津市沖洋上風力発電事業に関する理解促進事業委託業務

1 目的

唐津市沖で検討が進められている海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律（以下「再エネ海域利用法」という。）に基づく洋上風力発電事業に関し、セミナー等を通じて市内の漁業者、事業者及び市民の理解促進を図ることを目的とする。

2 業務概要

(1) 先進地視察

先進地視察に向けた調整及びアテンド業務等を実施。また、実施後には参加者に対しアンケートを行いその結果をまとめる。

(2) 洋上風力発電に関する勉強会やセミナー等による情報の還元

①既存情報等の「見える化」資料の作成

既存情報や自然的・社会的条件等の情報の取りまとめを行い、効果的な整理と情報発信の方法を研究しながら数値化・マッピング等を行った「見える化」資料の作成。

②勉強会やセミナー等を通じた情報還元

①で作成した資料及び研究した情報発信方法を基に、主に市内事業者及び市民を対象とした勉強会又はセミナー等の実施。

(3) 若年層向け環境学習等の実施

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた社会において、その役割を担うこととなる若年層を対象とした普及啓発活動の実施。

(4) 業務報告書の作成

上記（1）から（3）の結果を基に業務報告書の作成。

3 委託期間

契約締結日から令和6年3月8日まで

4 予定経費

¥14,850,000-

(消費税及び地方消費税相当額¥1,350,000-)

5 契約金額

¥14,850,000-

(消費税及び地方消費税相当額¥1,350,000-)

6 プロポーザル参加業者

・株式会社パスコ 佐賀支店 他2社

7 参加業者選定の理由

プロポーザル手続きの開始について公告し、期限までに応募があった事業者が参加資格を満たしていたため選定したものの。

8 契約業者選定の詳細の内容

プロポーザル審査委員会において、業務の理解度、実施体制、業務実績及び業務に対する強み等の各審査基準について評価を行った結果、評価点は最低基準を超えていたため、当該事業者を最優秀事業者として選定したものの。

2者以上の応募があった場合は、各委員が採点した点数の合計が審査委員数に100点を乗じて得た点数の5割以上かつ合計点が最高点及び次点の者を「最優秀者」、「優秀者」として選定する。最高点を取得した者が複数者ある場合は、価格の低い者を上位とする。価格も同額の場合は、委員の多数決により選定する。

また、応募が1者のみの場合は、各委員が評価した点数の合計が審査委員数に100点を乗じて得た点数の5割以上の場合にその者を「最優秀者」として選定する。

選定理由への回答書

| | |
|---------|---|
| 工事（業務）名 | 唐津市沖洋上風力発電事業に関する理解促進事業委託業務 |
| 選定委員 | 赤星委員 |
| 選定理由 | <p>プロポーザルの応募状況を知りたい。 委託業務内容も知りたい。</p> |
| 回答文 | <p><u>プロポーザルの応募状況について</u> (回答) 応募につきましては、3社の応募がありました。 ・株式会社パスコ 佐賀支店 他2社</p> <p><u>委託業務内容について</u> (回答) (1) 先進地視察 ・先進地視察に向けた調整及びアテンド業務等を実施。また、実施後には参加者に対しアンケートを行いその結果をまとめる。 (2) 洋上風力発電に関する勉強会やセミナー等による情報の還元 ①既存情報等の「見える化」資料の作成 ・既存情報や自然的・社会的条件等の情報の取りまとめを行い、効果的な整理と情報発信の方法を研究しながら数値化・マッピング等を行った「見える化」資料の作成 ②勉強会やセミナー等を通じた情報還元 ・①で作成した資料及び研究した情報発信方法を基に、主に市内事業者及び市民を対象とした勉強会又はセミナー等の実施 (3) 若年層向け環境学習等の実施 ・2050年カーボンニュートラルの実現に向けた社会において、その役割を担うこととなる若年層を対象とした普及啓発活動の実施。 (4) 業務報告書の作成 ・(1)から(3)の結果を基に業務報告書の作成。</p> |